

川を遡る者たち 第一回



廣嶋玲子 みねおみつ 絵

—

シャン族の里は、深い森の中にあった。森の民らしい、しっかりと作られた木の小屋が建ち並び、獲物の肉をいぶす燻製小屋なども立派なものだ。里のまわりには、きちんと魔除けの白い石が置かれていて、力のある巫女が里を守

っているのだということを、うかがわせている。だが、様子がおかしかった。日はとっくに昇っていると、いうのに、里には人っ子一人見当たらないのだ。

今は秋。冬に備えての食料を集めなくてはいけない、大事な季節だ。大人も子どもも、体が二つほしいほど忙しく、そこら中を駆け回っているはずなのに。里は奇妙に静ま